

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 宇治市長	26年9月3日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府城陽市平川茶屋裏21-1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 水主 雅己

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	平成 26 年 10 月 15 日			
工事完了予定年月日	平成 27 年 8 月 15 日			
特定建築物 の概要	名 称	HOUSE EVERGREEN UJI 新築工事		
	所 在 地	京都府宇治市横島町落合 75-1, 75-1, 77-1, 264, 265		
	構 造	RC造一部 S造	階 数	地 上 6 階 地 下 1 階
	敷 地 面 積	1299.07 平方メートル	高 さ	19.83 メートル
	建 築 面 積	771.87 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	3966.92 平方メートル (3966.92 平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅	3966.92 平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	BEE = 0.8			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 3.57 立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 3.57 立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	下地材
	府内産木材等の使用基準量	3.57 立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	3.57 立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	1449.35 平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	① 太陽光	／ 33890.3 メガジュール
	② 風力	.. メガジュール
	③ 水力	メガジュール
	④ 地熱	メガジュール
	⑤ 太陽熱	メガジュール
	⑥ バイオマス	メガジュール
	⑦ その他 ()	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	33890.3 メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁、屋根、床に断熱材を施工する	
<input checked="" type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽	ベランダは全て上階スラブによる屋根又は庇を設置	
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	共用部の照明には LED を採用	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用	鉄筋定着部のエムにより鉄筋使用量削減	
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	シングル温水混合水栓を採用	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	搬出がしやすい廃棄物スペースを確保	
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	外構、屋上を緑化する	
<input type="checkbox"/> その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。